小6理科 ヒトや動物の体 No.1

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 じん臓の場所や大きさについて正しく説明しているものはどれですか。

- ○ 背中側の腰のあたりに左右に1つずつあり、にぎりこぶしより少し大きい。
- ○ お腹側の胸のあたりに1つだけあり、にぎりこぶしより少し大きい。
- ○ 背中側の腰のあたりに左右に1つずつあり、親指の先ほどの大きさである。
- ○ お腹側の腰のあたりに1つだけあり、頭と同じくらいの大きさである。

問2 全身にはりめぐらされた血管の中を流れ、酸素や二酸化炭素、養分などを運ぶはたらきをしている液体は何ですか。

- ○ 尿
- ○ だ液
- ○ 胃液
- ○ 血液

問3 血液から不要物をこしとるだけでなく、必要な物質を血液中にもどしたり、血液中の塩分や水分の量を調節して一定に保ったりするじん臓のはたらきを何といいますか。

- ○ じん臓の呼吸機能
- ○ じん臓の消化機能
- ○ じん臓の調節機能
- ○ じん臓の感覚機能

問4 ごはんつぶなどにふくまれている養分で、ヨウ素液をつけると青むらさき色に変化する性質があるものは何ですか。

- ○ たんぱく質
- ○ てんぷん
- ○ しぼう
- ○ 水分

問5 でんぷんにだ液を混ぜた液にヨウ素液をかけると、液の色はどうなりますか。

- ○ 色は変わりません。
- ○ 赤色に変わります。
- ○ 緑色に変わります。
- ○ 青むらさき色に変わります。

問6 心臓がたえず動き続けることによって、全身に送られているものはどれですか。

- ○ 胃液
- ○ 空気
- ○ だ液
- ○ 血液

問7 はいた息に含まれる気体の割合や特徴について、正しく説明しているものはどれですか。

- ○ 酸素が減って約3%になり、二酸化炭素が増えて約17%になり、水（水蒸気）はふくまれていない。
- ○ 酸素が増えて約17%になり、二酸化炭素が減って約3%になり、水（水蒸気）はふくまれていない。
- ○ 酸素が減って約17%になり、二酸化炭素が増えて約3%になり、水（水蒸気）も多くふくまれている。
- ○ 酸素も二酸化炭素も増えてどちらも約10%になり、水（水蒸気）はふくまれていない。

問8 タンパク質が体の中で使われるときにできる有毒なアンモニアを、かん臓が無毒な物質につくり変えたものを何といいますか。

- ○ アンモニア
- ○ にょう素
- ○ 二酸化炭素
- ○ でんぷん

問9 魚の「えら」には血管が通っていますが、えらは水の中でどのようなはたらきをしていますか。

- ○ 水の中に溶けている二酸化炭素をとり入れ、酸素を水の中に出す。
- ○ 水の中に溶けている酸素をとり入れ、二酸化炭素を水の中に出す。
- ○ 空気中の酸素をとり入れ、二酸化炭素を空気中に出す。
- ○ 水の中の栄養をとり入れ、いらなくなったものを水の中に出す。

問10 でんぷんにだ液を混ぜたものと、でんぷんだけのものの2つにヨウ素液をつけたとき、それぞれの色の変化について正しく説明しているものはどれですか。

- ○ どちらも色は変わりません。
- ○ だ液を混ぜたものは色が変わりますが、でんぷんだけのものは色は変わりません。
- ○ どちらも同じように色が変わります。
- ○ だ液を混ぜたものは色は変わらず、でんぷんだけのものは色が変わります。

問11 かん臓は、小腸で吸収した何をたくわえて、必要なときに全身に送り出すはたらきをしていますか。

- ○ 二酸化炭素
- ○ 酸素
- ○ 養分
- ○ 不要なもの

問12 消化された食べ物の養分は、おもに体のどの部分で吸収されますか。

- ○ 小腸
- ○ 胃
- ○ 大腸
- ○ 食道

問13 かん臓でつくられ、脂肪の消化を助けるはたらきをもつ消化液は何ですか。

- ○ いえき
- ○ だえき
- ○ たんじゅう
- ○ すいえき

問14 にょうは、血液の中の不要なものや余分な水分が、どの器官でこし出されることでつくられますか。

- ○ ぼうこう
- ○ 心臓
- ○ じん臓
- ○ 胃

小6理科 ヒトや動物の体 No.2

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 じん臓でつくられたにょうを、からだの外に出す前に一時的にためておく場所はどこですか。

○ ぼうこう　○ かん臓　○ じん臓　○ い

問2 運動をしたときに、ふだんよりも脈はく数が増えるのはなぜですか。

○ 食べたものを胃で早く消化するため
○ 体の中の水分をすべてなくすため
○ 骨や筋肉を急に大きくするため
○ 全身に酸素と養分をたくさん送るため

問3 食べ物が消化管を通る順番として、正しいものはどれですか。

○ ロ→胃→食道→大腸→小腸→こう門
○ ロ→食道→胃→小腸→大腸→こう門
○ ロ→食道→小腸→胃→大腸→こう門
○ ロ→食道→胃→大腸→小腸→こう門

問4 魚が呼吸をするために使っている、水の中から酸素をとり入れるための器官は何ですか。

○ 心臓　○ 肺　○ えら　○ 胃

問5 だ液のはたらきによって、別のものに変化させられる食べ物の中の成分は何ですか。

○ でんぷん　○ たんぱく質　○ 脂肪　○ カルシウム

問6 でんぷんにヨウ素液をつけたとき、でんぷんは何色に変化しますか。

○ 赤色　○ 青むらさき色　○ 黄色　○ 緑色

問7 背中側の腰のあたりに左右に1つずつあり、血液の中の不要なものをこしとって「にょう」をつくるはたらきをしている臓器は何ですか。

○ 心臓　○ かん臓　○ い　○ じん臓

問8 肺に送られて二酸化炭素を出し、酸素をとり入れて、ふたたび心臓にもどるもののことを何とよびますか。

○ 胃から出た消化液　○ 心臓にもどった血液　○ じん臓でつくられた尿　○ 肺からすいこまれた空気

問9 私たちの体の中で、血液を全身に送り出すはたらきをしている臓器はどれですか。

○ 心臓　○ 肺　○ 胃　○ 腎臓

問10 空気中の酸素の一部を体にとり入れ、体の中でできた二酸化炭素を外にはき出すはたらきのことを何といいますか。

○ 吸収　○ 消化　○ 呼吸　○ 拍動

問11 肺や心臓の下あたりにある重さ約1kgの臓器で、小腸で吸収した養分をたくわえ、必要なときに全身に送り出すはたらきをしているものはどれですか。

○ じん臓　○ かん臓　○ 胃　○ 心臓

問12 心臓から送り出された血液が、全身に運ばれたときに、からだの各部分にわたすものは何ですか。

○ 二酸化炭素や水分　○ 酸素や養分　○ 消化液や空気　○ 脂肪や塩分

問13 ヒトが体の中から外へ吐き出す空気のことで、吸う息に比べて酸素が減り、二酸化炭素や水（水蒸気）が多くふくまれているものを何といいますか。

○ 窒素　○ 吸う息　○ はいた息　○ 二酸化炭素

問14 食べ物に含まれる水分が、小腸や大腸で体の中に取り込まれることを何といいますか。

○ 水分の吸収　○ 水分の消化　○ 水分の呼吸　○ 水分の排出

問15 じん臓の調節機能では、血液から不要物をこしとった後に、体の中の状態を保つためにどのようなことを行っていますか。

○ 食べ物を細かく消化して、栄養分を体の中に吸収する。
○ 必要な物質をすべて尿として体の外に排出し、水分をなくす。
○ 血液の中に酸素を取り込んで、二酸化炭素を体の外に出す。
○ 必要な物質を血液中にもどし、塩分や水分の量を一定に保つ。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

小6理科 ヒトや動物の体 No.3

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 たんじゅうは、体のどの部分に出されて消化を助けますか。

○ 食道　○ 胃　○ 大腸　○ 十二指腸

問2 食べ物が歯などで細かくされたあと、だ液などによってからだに吸収されやすい養分に変えられることを何といいますか。

○ 吸収　○ 消化　○ 呼吸　○ 循環

問3 心臓が縮んだりゆるんだりして、体の中に血液を送り出す動きのことを何といいますか。

○ 呼吸　○ 吸収　○ はく動　○ 消化

問4 吸う息にふくまれる酸素と二酸化炭素の割合について、正しいものはどれですか。

○ 酸素はまったくふくまれておらず、二酸化炭素だけがふくまれている。
○ 酸素が約0.04%で、二酸化炭素が約21%ふくまれている。
○ 酸素も二酸化炭素も、どちらも約50%ずつふくまれている。
○ 酸素が約21%で、二酸化炭素が約0.04%ふくまれている。

問5 血液が全身の血管の中を流れることで、体の中で運んでいるものはどれですか。

○ 涙や汗、だ液　○ 骨や筋肉、皮膚　○ 食べ物の残りかすや空気　○ 酸素や二酸化炭素、養分

問6 心臓から送り出された血液は、からだの各部分に酸素や養分をわたしたあと、かわりに何を受けとって心臓にもどりますか。

○ 胃から吸収した養分　○ 新しく吸い込んだ酸素　○ からだを動かす空気　○ いらなくなった二酸化炭素

問7 胸の左右にあり、吸った空気から酸素を血液中にとり入れ、二酸化炭素や水（水蒸気）を外へはき出すはたらきをしている呼吸のための器官はどれですか。

○ 胃　○ 心臓　○ 肺　○ 肝臓

問8 食べ物に含まれる水分は、主にどの臓器で吸収されますか。

○ 小腸や大腸　○ 胃や食道　○ ロやのど　○ 心臓や肺

問9 ヒトが呼吸をするときに、まわりから体の中に吸い込む空気のことを何といいますか。

○ 二酸化炭素　○ はく息　○ 窒素　○ 吸う息

問10 小腸という器官では、おもにどのようなはたらきが行われていますか。

○ 消化された養分を吸収する。
○ 食べ物を一時的にたくわえて消化液と混ぜ合わせる。
○ 水分だけをすべて吸収する。
○ 食べ物を細かくかみくだく。

問11 ヒトの体の中で、消化された養分がおもに吸収される器官はどこですか。

○ 胃　○ 食道　○ 小腸　○ 大腸

問12 かん臓が、体の中でできたアンモニアをにょう素につくり変えるのはなぜですか。

○ 体に必要なエネルギーをつくるため。
○ 有毒なアンモニアを無毒な物質にするため。
○ 食べた食べ物を消化しやすくするため。
○ 血液の中に酸素を取り入れるため。

問13 小腸で吸収された食べ物の養分は、何に入って全身に運ばれますか。

○ 空気　○ 胃液　○ だ液　○ 血液

問14 体の中でできた不要なもののうち、血液の中の不要なものや余分な水分がじん臓でこし出されてできた液体は何ですか。

○ にょう　○ 汗　○ だ液　○ 涙

問15 血液が心臓から送り出されて全身をめぐり、必要なものを運んで再び心臓へ戻る一連の流れを何といいますか。

○ 呼吸のしくみ　○ 筋肉の動き　○ 血液の循環　○ 消化のはたらき

問16 心臓がはく動することによって、体の中に送り出されるものは何ですか。

○ 空気　○ 血液　○ 尿（にょう）　○ 消化液

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう